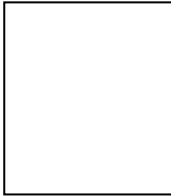


▽ 鳥山 淳 教授 TORIYAMA, Atsushi



学 科： 社会文化学科  
 担当科目： 平和学概論 社会学理論 演習

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】 ②【学位】 ③【所属学会】 ④【主要な社会的活動】

①一橋大学社会学研究科後期博士課程修了 ②博士(社会学) ③日本平和学会 ④宜野湾市史(現代編)専門委員 名護市史(戦後生活史編)専門委員 阿波根昌鴻資料調査会
---

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例 1) 平和学概論	2013年4月～9月	2013年度前期、社会文化学科1年次、講義形式、専門科目2単位、授業回数15回、登録者106名、学外でのフィールドワークを小レポート課題として設定
2) 社会学理論 I	2013年4月～9月	2013年度前期、社会文化学科2年次、講義形式、専門科目2単位、講義回数15回、登録者52名
3) 社会学理論 II	2013年10月～2014年3月	2013年度後期、社会文化学科・人間福祉学科2年次、講義形式、専門科目2単位、講義回数15回、登録者47名
4) 沖縄の政治と法	2013年4月～9月、同10月～2014年3月	2013年度前期・後期、全学部全学年、講義形式、共通科目2単位、講義回数15回、登録者53名(前期)、34名(後期)

<p>5) 基礎演習</p> <p>6) 演習</p> <p>7) 卒業論文指導演習</p> <p>8) 実習</p> <p>9) 南島社会文化特殊研究 I</p>	<p>2013 年 4 月～2014 年 3 月</p> <p>2013 年 4 月～2014 年 3 月</p> <p>2013 年 4 月～2014 年 3 月</p> <p>2013 年夏期</p> <p>2013 年 4 月～2014 年 3 月</p>	<p>2013 年度通年、社会文化学科 2 年次、ゼミ形式、専門科目 4 単位、講義回数 30 回、登録者 15 名、学外での施設見学を実施</p> <p>2013 年度通年、社会文化学科 3 年次、ゼミ形式、専門科目 4 単位、講義回数 30 回、登録者 16 名、学外での施設見学を実施</p> <p>2013 年度通年、社会文化学科 4 年次、ゼミ形式、専門科目 4 単位、講義回数 30 回、登録者 19 名、学士学位取得者 19 名</p> <p>2013 年度夏期、社会文化学科 2 年次、ゼミ形式、学外調査 60 時間、専門科目 2 単位、フィールドワークの実施と調査報告書の作成</p> <p>2013 年度通年、大学院、ゼミ形式、2 単位、講義回数 30 回、登録者 1 名</p>
<p>2. 作成した教科書、教材、参考書</p> <p>1) 『沖縄学入門 空腹の作法』の執筆(第 3 章)</p> <p>3. 学生支援活動 2013 年度の実績なし</p> <p>4. 学外での教育活動 2013 年度の実績なし</p> <p>5. 教育改善活動(FD など) 2013 年度の実績なし</p>	<p>2010 年 4 月 30 日発刊</p>	<p>同書は沖縄に関心を持ち始めた学生を想定して幅広いテーマを紹介するもので、現在までに第 2 版を出版している。</p>

## 研究業績等

### 【 主要論文及び主要著書 】

- ① 「地上戦の島の「戦後」『現代思想』 Vol.29-9、2001 年
- ② 「復興の行方と沖縄群島知事選挙」『一橋論叢』 第 125 巻第 2 号、2001 年
- ③ 「戦後初期沖縄における自治の希求と屈折」『年報日本現代史』 第 8 号、2002 年
- ④ 「破綻する〈現実主義〉～「島ぐるみ闘争」へと転化する一つの潮流～」  
『沖縄文化研究』 第 30 号、2004 年
- ⑤ 「1950 年代初頭の沖縄における米軍基地建設のインパクト」  
『沖縄大学地域研究所所報』 第 31 号、2004 年
- ⑥ 「沖縄戦をめぐる聞き書きの登場」  
『岩波講座アジア・太平洋戦争 6 日常生活の中の総力戦』、2006 年
- ⑦ 「閉ざされる復興と「米琉親善」『沖縄の占領と日本の復興』、2006 年
- ⑧ 「占領と現実主義」『沖縄・問いを立てる 5 イモとハダシ』、2009 年
- ⑨ 「国民の歴史意識を問い直す－国籍と戸籍をめぐって交錯した沖縄・奄美と旧植民地－」  
『政治を問い直す 1 国民国家の境界』、2010 年
- ⑩ 「占領下沖縄における成長と壊滅の淵」『高度成長の時代 3 成長と冷戦への問い』、2011 年
- ⑪ 『沖縄／基地社会の起源と相克 1945-1956』、2013 年
- ⑫ 「立法院発足前の沖縄群島」『沖縄県議会史 第 2 巻 通史編 2』、2013 年
- ⑬ 「占領という『世変わり』と自治の模索」『世変わりの後で 復帰 40 年を考える』、2013 年

## 研究分野

平和学 沖縄現代史

## 【E メール・ホームページ等】

平成26年4月1日現在